

Canon



**imageRUNNER
ADVANCE**

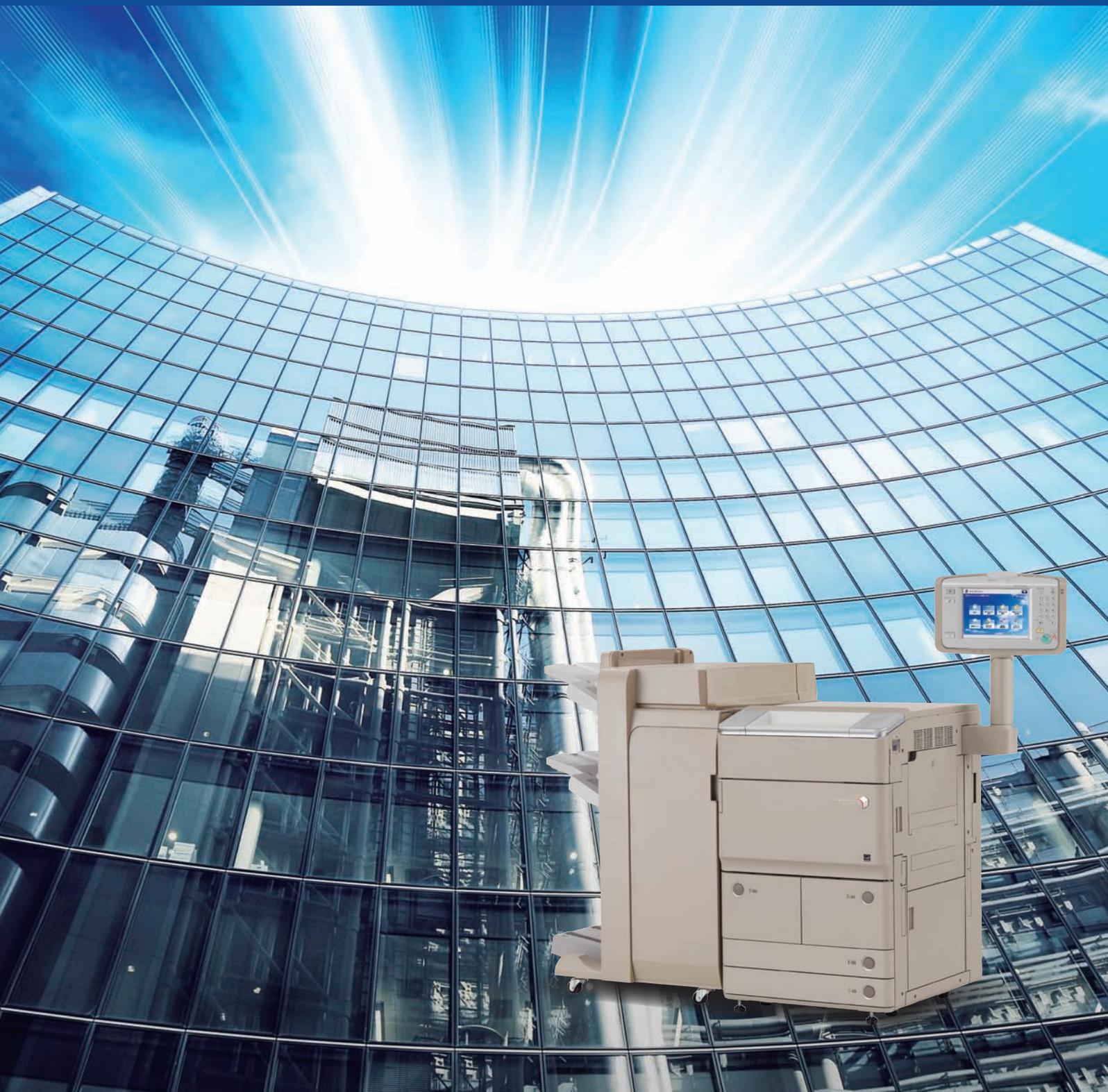
8205 B

8295 B

8285 B

プリンターモデル

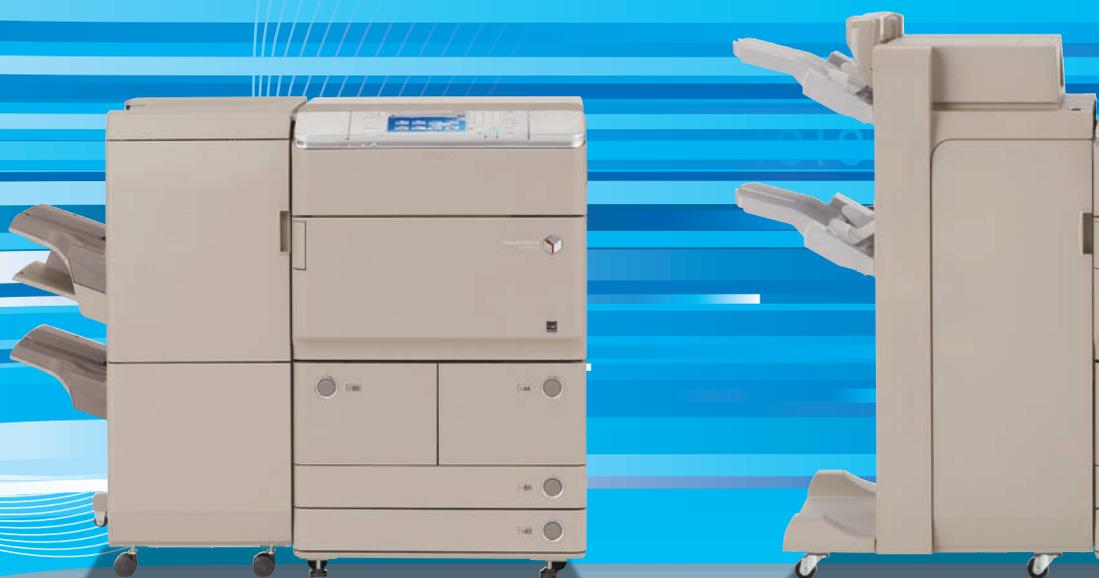
FOR SYSTEM PRINTING



基幹システムからの帳票出力を、拠点や事業所でも。 スペースを問わず、システムとの連携を可能にした 基幹業務向け高速プリンター。

基幹システムのオープン化が進み、出力はデータセンター部門だけでなく
拠点や事業所などでも行うダウンサイジング指向が一般化しつつあります。
キヤノンはこのニーズに対応するため、毎分105枚^{*1}の高速出力を実現しながら、
100V環境でも利用可能な省エネ仕様・コンパクト化を実現し、新たにシリーズ化しました。
imageRUNNER ADVANCEのモノクロ最上位機でもあるこの8200 Bシリーズは、
業務アプリケーションとの連携性においても先進の出力環境を提供。
Webブラウザ対応の大型タッチパネルを使って基幹システムへの
直接アクセス&出力という、新しいカタチの連携も可能としています。
各部門でのモノクロ帳票出力をいっそう高速に、
フレキシブルに、先進的に推し進めます。

^{*1} 8205 Bの場合。8295 Bは毎分95枚、8285 Bは毎分85枚。



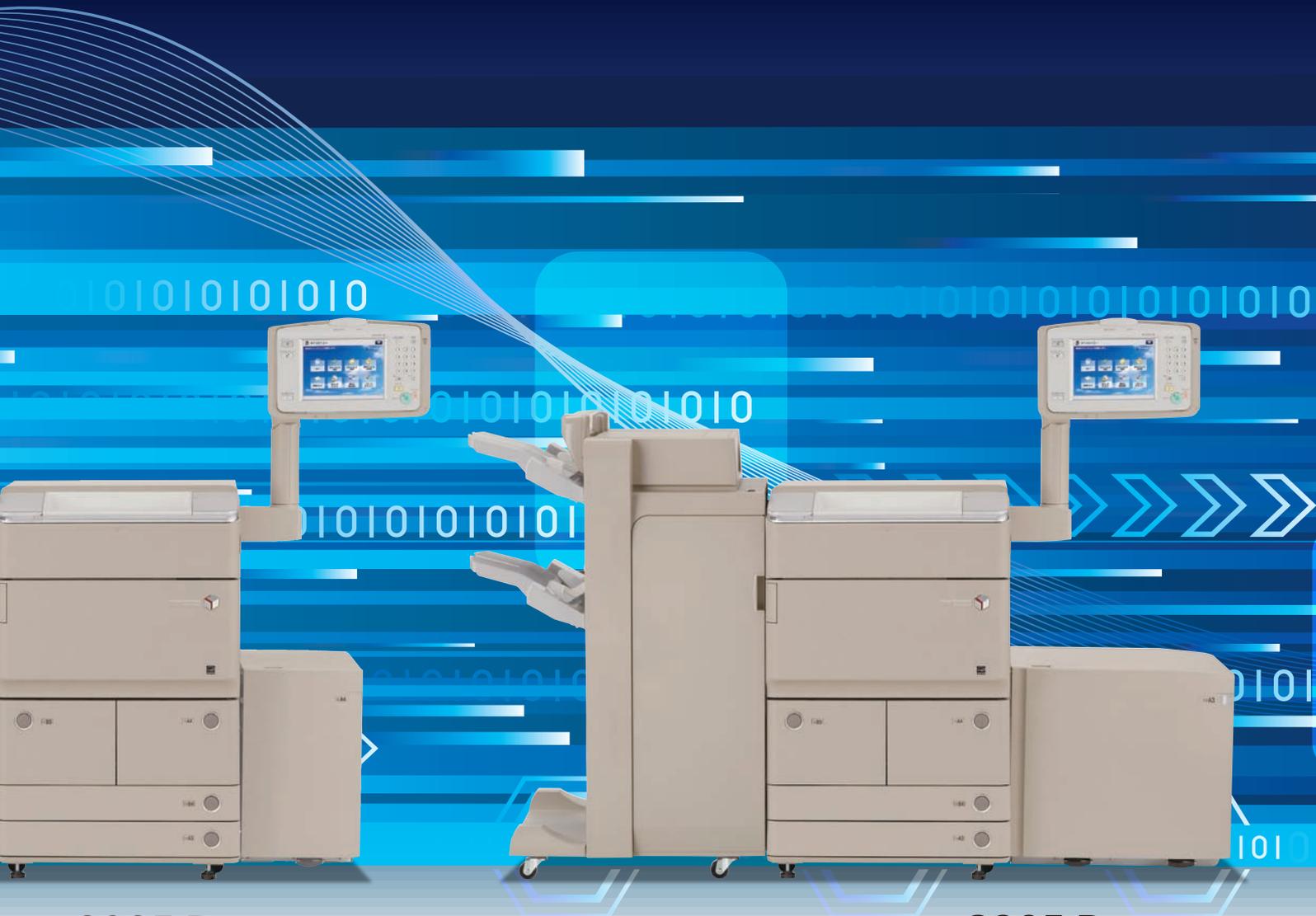
8285 B

- 連続プリント速度 85ppm
- ファーストプリントタイム 4.2秒^{*2}

※写真は、「ステイプルフィニッシャー・N1」を
装着したものです。



imageRUNNER ADVANCE



8295 B

- 連続プリント速度 95ppm
- ファーストプリントタイム 4.2秒*2

※写真は、「ステイブルフィニッシャー・Q1」
「ペーパーデッキユニット・C1」を装着したものです。

8205 B

- 連続プリント速度 105ppm
- ファーストプリントタイム 4.2秒*2

※写真は、「ステイブルフィニッシャー・Q1」
「PODデッキライト・A1」を装着したものです。

*2 ステイブルフィニッシャー・Q1装着時。出力環境によって異なる場合があります。

業務用のプレプリント用紙でも、特殊紙でも、幅広い用紙対応で帳票印刷をサポートします。

印字余白全周2.5mmまで。用紙を最大限に活用可能

プレプリント用紙も含めたさまざまな用紙の利用を想定し、印字余白を全周2.5mmまで狭めました。余白部分を気にすることなく、帳票フォームに応じた印字位置へ印刷を行うことができます。

余白幅を気にせず多様なプレプリント用紙を使用できます。



不定形用紙のカセット給紙にも対応

任意の紙サイズを登録することで、不定形サイズの内紙もカセットから給紙が可能。登録は大画面で見やすい10.4インチ大型液晶操作パネル*から行え、一度登録すれば次からは登録名を選択するだけで利用できます。また、カセットは手差し給紙に比べ一度にセットできる給紙容量が多いため、用紙補給の手間も軽減されます。

* 8205 B/8295 Bの場合。8285Bは、8.4インチ。

※ カセット給紙の不定形サイズ設定範囲は、139.7×182mm～330.2×487.7mmです。



※立画面パネル(8205 B/8295 B)のイメージ

■不定形サイズの用紙設定画面

不定形サイズの帳票をそのまま利用できます。

手差しに比べ用紙補給の手間も軽減されます。



■不定形用紙の給紙部分



■不定形サイズの用紙

大容量のトナーボトルは稼働中の交換も可能

トナー交換の手間を減らし連続出力を行えるよう、A4約70,000枚(A4/6%原稿)まで印字できる大容量トナーボトルを搭載しています。さらに、トナーバッファにより印刷中にトナー交換を行うことも可能。生産性の向上に貢献します。

トナー交換のサイクルを長くします。

トナー交換のたびに印刷を中断する必要がなくなります。



■トナー交換

幅広い用紙に対応、エアアシストで給紙精度も向上

カセットで52~220g/m²、手差しで52~256g/m²の用紙坪量をカバー。薄紙から厚紙まで幅広く対応します。また、オプションのPODデッキには、サイドから用紙間へスイングエアを吹きこむことで用紙の分離性を高め重送を抑制するエアアシスト給紙機構を採用。安定した搬送で、紙詰まりを軽減します。

●本体にプリセットされている用紙種類

薄紙	普通紙	再生紙
52~63g/m ²	64~90g/m ²	64~90g/m ²
色紙	厚紙1	厚紙2
64~90g/m ²	91~180g/m ²	181~220g/m ²
厚紙3 ^{*1}	OHPフィルム ^{*1}	ラベル用紙 ^{*1*6}
221~256g/m ²	151~180g/m ²	151~180g/m ²
第2原図 ^{*2}	インデックス紙 ^{*3}	パンチ済み紙
64~90g/m ²	151~220g/m ²	64~90g/m ²
はがき ^{*4*6}	往復はがき ^{*5}	4面はがき ^{*5}

*1 手差しトレイ、またはオプションの「PODデッキライト・A1」による給紙。

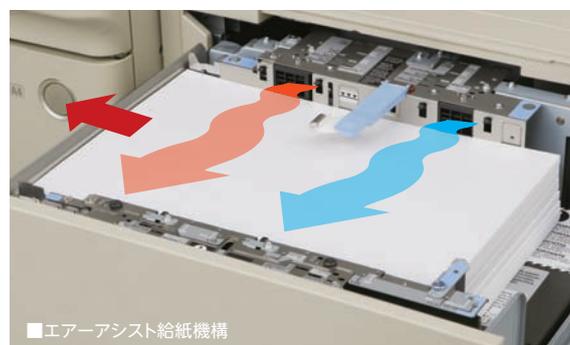
*2 手差しトレイ、またはオプションの「インサーター・K1」による給紙。

*3 カセット、またはオプションの「インサーター・K1」による給紙。

*4 手差しトレイのみ給紙可能で、ステイプルフィニッシャー・N1、中綴じフィニッシャー・N1装着時のみ排紙可能。

*5 手差しトレイのみ給紙可能。

*6 排紙面指定「フェイスアップ」での排紙。



■エアアシスト給紙機構

一度に複数枚給紙される「重送」を抑制するため、用紙と用紙の間に温風・冷風のエアを吹き込み、用紙を分離させて搬送します。

薄紙、厚紙など、幅広い用紙に印刷できます。

用紙の重送が少なく稼働が安定します。

最大8,860枚の大量給紙、稼働中の給紙も可能

給紙容量は最大8,860枚(64g/m²紙使用時)まで対応。大量出力時の用紙補給の手間を軽減します。さらに給紙中のカセットの用紙がなくなっても同サイズ・種類の用紙が入った別のカセットに自動的に切り替えるオートカセットチェンジ機能も搭載。用紙補給に伴うダウンタイムレスに貢献します。

大量出力の際も、用紙補給の手間を軽減します。



■大量給紙

上下トレイにジョガー^{*}を搭載し、排紙整列性を向上

用紙を揃える為のジョガー機構をフィニッシャーの上下トレイに搭載しました。排紙時の整列性が向上し、紙の揃え直し等後処理の手間を軽減。大量出力後に帳票の箱詰め作業等の後処理における人的作業の効率アップに貢献します。

* ステイプルフィニッシャー・Q1/中綴じフィニッシャー・Q1の場合

大量出力時の後処理への移行がスムーズになります。



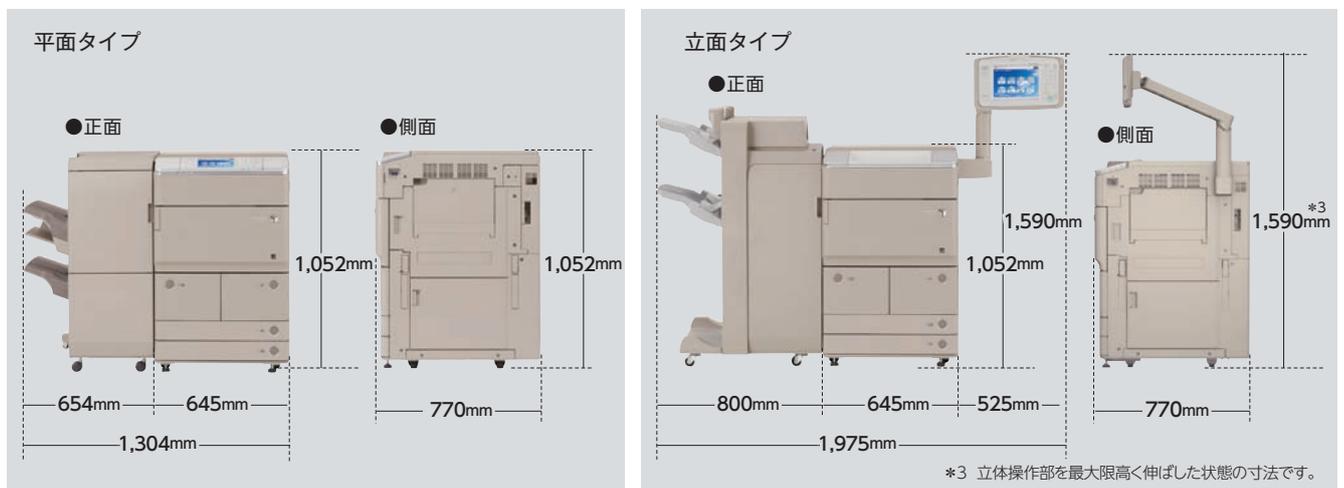
■ジョガー機構

電源やスペースなどにも配慮。
限られたスペースにもフィットする高速プリンターです。

高速印刷と省スペースを両立

拠点での高速／大量出力を快適にするために、さらなる省スペース化を実施しました。エアフローを最適化し、電装部品の配置を見直すことで、毎分105枚*¹という高速機でありながら本体の小型化を実現しています。また、操作パネルは視認性を重視し10.4インチの大型液晶*²を採用。稼働状態が確認できるランプをパネル上部に常備しました*²。

*1 8205 Bの場合。8295 Bは毎分95枚、8285 Bは毎分85枚。 *2 8205 B/8295 Bの場合。8285Bは、8.4インチ。



拠点でも大量出力のためのスペースを確保できます。

IH定着で素早い立ち上がり、100V電源に対応

出力作業の開始から素早く稼働させるため、ウォームアップタイムを大幅に短縮しました。定着ローラーを瞬時に加熱するIH定着を全周に採用。ウォームアップ1分以下を実現しています。このIH定着では一定以上の温度上昇を抑制するキュリー材も採用し、定着部の温度上昇を最小化。省エネにも貢献し、高速機でありながら100V電源の対応が可能となりました。

●全周IH定着 8200 Bシリーズ

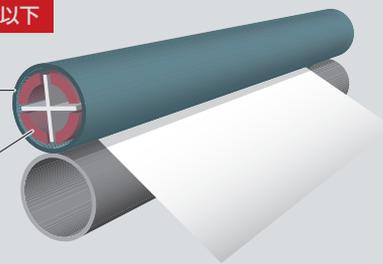
ウォームアップ1分以下

キュリー材 (窒素合金)

一定以上温度が上がり過ぎないため高速定着における非通紙部の昇温を低減します。

全周IH加熱

従来の局所加熱から全周加熱に切り替えたことで、スタンバイ時の空回転がなくなり、省エネ、静音化を実現しています。



●ウォームアップタイム比較



少部数印刷も手軽にスピーディーに行えます。

200V対応のための新たな工事をする必要がありません。

ランプや音でプリンターの状況を速やかに表示

プリンターの状態を離れた場所から把握できるように、状態表示キットⅡ「MPL-3」をオプションで用意しています。高い位置に設置されたランプの点灯とアラート音で、出力完了、用紙切れなどマシンの状態を離れた場所からでも把握できます。

※ オプション対応。

表示可能
ステータス

- 印刷中 ○印刷完了○スリープ中 ○ワーニング ○トナー残量少
- 用紙残量少 ○エラー○排紙トレイフル ○カバーオープン
- トナー残量なし ○用紙なし ○紙づまり



■装着イメージ

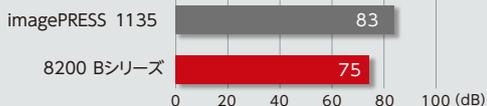
出力の完了を離れた場所からでも確認できます。

ランプの色や音で、進行状況や異常も把握できます。

ファンをマシンの底に設置し静音化

オフィススペースと兼用のフロアでの帳票出力も快適に行えるよう、排気ファンを本体の底面に配置。排気音を低減しています。さらに、ギアの噛み合い音の低減、定着器スタンバイ時の回転を減らすなど、随所に静音設計を実施。上位機種に比べ、体感音として半分に感じられる約10dBの静音化を実現しています。

●稼働音比較



音は一般に10dB低下すると、人間の体感音として約半分に感じられると言われてしています。



■排気イメージ

出力スペースとオフィススペースの共存を図れます。

グローバルな目線で環境性能をリードしています

国際エネルギースタートアッププログラム適合の基準値とされるTEC値において目標値を大幅に下回って達成。CO₂においては材料も含めた製造、物流、使用時のトータルで従来機に比べ45%以上削減しています。さらに、バイオマスプラスチックの採用やRoHS指令など各種環境基準に適合しています。

※ 複合機モデルで測定しています。



●TEC基準値との消費電力量比較



高速出力と省エネルギーを両立した印刷環境を構築できます。

PCレスで業務アプリケーションへ直接アクセス。 セキュリティもしっかり確保します。

操作パネルから業務システムに直接アクセス

操作パネルからは、Webブラウザを使って直接Webアプリケーションにアクセスできます。10.4インチの大型パネル*¹からタッチ操作で帳票のプレビュー、印刷まで行えば、クライアントPCを介すことなくスムーズな出力フローが実現します。

※「ウェブブラウザ拡張キット・H1」が必要です。*1 8205 B/8295 Bの場合。8285 Bは、8.4インチ。



※Webアプリケーションで作成されたhtml画面をWebブラウザで表示している様子。

iR-ADV本体を帳票の簡易ストレージとして利用可能

業務システムからSMBまたはWebDAVプロトコルで直接プリンターのハードディスクに帳票データを保存できるアドバンスドボックスを搭載。保存したデータにはパソコンからアクセスし再利用できるほか、必要に応じてフォルダにアクセス制限をかけることもできます。業務システムからPDF形式などで保存すれば、ボックス内から直接印刷することが可能です。

サーバから直接PDFファイルを印刷

サーバ側で生成したPDFファイルをLPRコマンドで送信することにより、業務システムからのダイレクトプリントが可能となります。業務システムからプリンタードライバーを介さずに出力することで印刷環境の効率性を高められます。

※「ダイレクトプリント拡張キット(PDF/XPS用)・J1」が必要です。



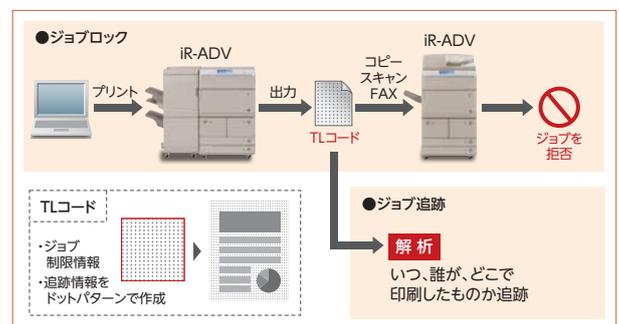
クライアントPCのない環境でも業務システムに接続できます。

業務システムからのPDFダイレクトプリントが可能です。

文書の不正利用を抑止

機密情報をプリントする際に、TLコード(低可視のドットパターン情報)で作成されたジョブ制限情報や追跡情報を埋め込むことができます。不正利用された場合には、印刷作業のロックや誰がいつ出力したデータなのか(5W1H)を追跡することができ抑止効果が高まります。

※「ジョブブロック拡張キット・B1」「イメージ解析ボード・B1」が必要です。



ハードディスク内のデータを暗号化

ボックス内に保管した文書をはじめ、本体のハードディスクに格納されたデータを暗号化。万一の盗難などによる情報漏えいリスクを低減します。「HDDデータ暗号化」は、セキュリティー機能の評価適性を保証するISO15408(コモンクライテリア)認証(EAL3)を取得した<Canon MFP Security Chip2.00>を搭載しています。

※「HDDデータ暗号化/ミラーリングキット・C5」が必要です。

出力物の不正利用の抑止力として作用し、不測の事態には原因を究明できます。

万が一盗難があった場合も、本体データの解析を抑止します。

多彩な出力環境に適応するマルチPDL

業務システムで広く採用されているページ記述言語(PDL)のLIPS IVとAdobe® 純正PostScript® 3™の両方をサポート。ウイングアーク テクノロジーズのSuper Visual Formadeや富士通Interstage、日本HP OpenPrintなど、さまざまな帳票システムから出力することができます。

Windowsプリンタードライバーによる印刷を採用している帳票システムはもちろん、独自ドライバーを採用している帳票印刷にも対応。さらにホストコンピューターからの出力にも対応できるようエミュレーションも幅広くカバーしています。

※ [LIPS V拡張キット・AU1]、[PS拡張キット・AU1]が必要です。

エミュレーション | ESC/P、N201、IBM5577、HP-7550B、HP-GL、HP-GL2、BMLinkS



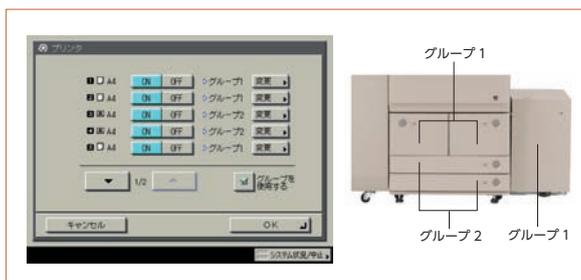
※ Interstageは、富士通社の登録商標です。SVF、RDEは、ウイングアーク テクノロジーズ社の登録商標です。OpenPrintは、日本ヒューレット・パッカード株式会社の商標です。

さまざまな帳票システムから印刷できます。

給紙カセットのグルーピング機能に対応

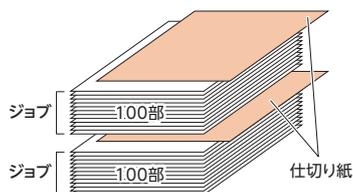
業務システムで指定したカセットの紙が無くなっても、プリンターでグループ化された別のカセットへ自動で給紙を切り換えます。複数種類の用紙を扱う業務でプリンターの給紙能力を最大限に発揮できます。

大量出力の際、用紙補給の手間を軽減します。



出力物の区切り位置に「仕切り紙」を挿入

出力後の仕分け作業などのオペレーション効率を考慮し、出力物の区切り位置がわかりやすいよう「仕切り紙」を挿入できます。プリンター本体、プリンタードライバーそれぞれに実装しています。



出力後の仕分け作業がスムーズに行えます。

●本体で設定

プリントジョブの先頭に、指定した給紙段の用紙を挿入できます。

●プリンタードライバーで設定

部単位で先頭/最終にそれぞれ指定した給紙段の用紙を挿入します。また、表紙/裏表紙それぞれが指定した給紙段から印刷可能です。



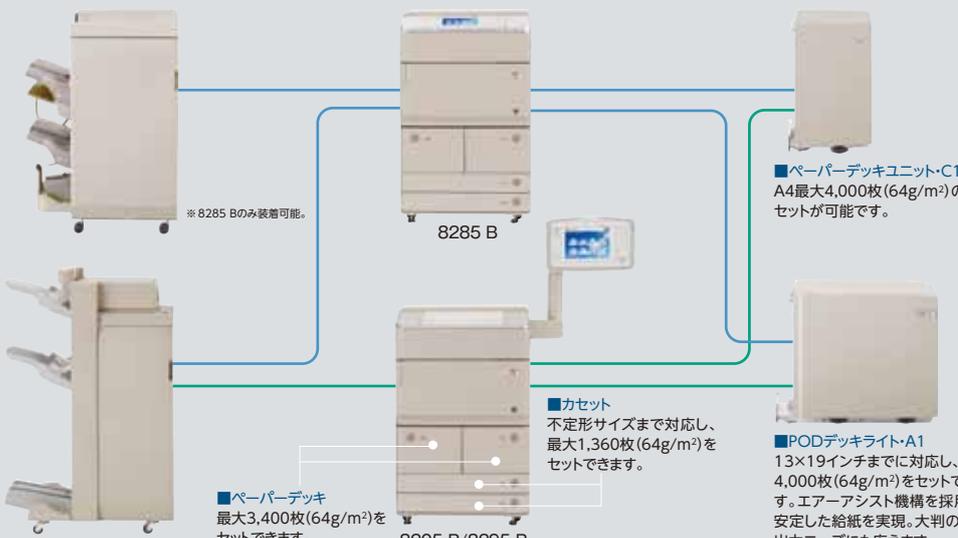
システム連携

SAP ERPやSVF/RDEなど幅広いシステムとの連携を実現します。

SVF/RDE	Interstage	OpenPrint
<p>ウイングアークの「SVF/RDE」で生成した帳票は、「SVF/RDE」の独自ドライバーでPSおよびLIPS IVの印刷がサポートされています。また、キヤノンのデバイス制御コマンド(CPCA)でのプリンター制御を実現しています。</p>  <p>詳細はこちら↓ http://cweb.canon.jp/solution/dsp/cooperation/wat.html http://www.wingarc.com/iwid/canon_m</p>	<p>富士通の「Interstage」と連携するソフトウェアを無償で提供。印刷エラー監視やリカバリ印刷など、信頼性の高い印刷管理システムをサポート。印刷管理ツール「Interstage Print Manager」での動作確認を行い、「Interstage Enabled Advance」の認定も受けています。</p>  <p>詳細はこちら↓ http://cweb.canon.jp/drv-upd/lasershot/fujitsu.html</p>	<p>日本HPの「OpenPrint」で生成した帳票は、OpenPrintの独自ドライバーでPSおよびLIPS IVの印刷がサポートされています。また、キヤノンプリンターは稼動実績プリンターとしてOpenPrintから印刷時の動作確認を実施しています。</p>  <p>詳細はこちら↓ http://cweb.canon.jp/solution/dsp/cooperation/hp.html http://www.hp.com/jp/OpenPrint/</p>
SAP ERP	Power Systems (AS/400)	XenAPP・XenDesktop
<p>キヤノンは「SAP® Printer Vendor Program」に正式参加会社として加入。SAPシステムでデバイスタイプが標準サポートされます。SAPシステムのユーザーは、ステイプルやパンチ穴、バーコード印刷などキヤノンのプリンターや複合機が提供する機能を最大限に利用できます。</p> <p>※デバイスタイプの提供は、SAPから行なっております。SAPサイトからメンバーログインしてダウンロードしてください。</p> <p>SAP® Printer Vendor Program</p> <p>詳細はこちら↓ http://cweb.canon.jp/solution/dsp/cooperation/sap.html</p>	<p>企業内の部門や中堅企業の基幹システムとして広く使用されているIBMの「Power Systems (AS/400)」。このPower Systemsと8000 PROシリーズの連携を可能にする印刷ユーティリティをホームページで提供しています。</p>  <p>詳細はこちら↓ http://cweb.canon.jp/drv-upd/lasershot/pcomm.html</p>	<p>Citrixのアプリケーション仮想化製品である「XenAPP」や、デスクトップ仮想製品である「XenDesktop」環境で、LIPS IVドライバーでの動作確認を行っており、Citrixが提供する仮想化技術環境におけるプリントをサポートしています。</p> 

EQUIPMENT

多彩な出力体裁と連続稼働をサポート。安定したパフォーマンスでビジネスの効率化を促進します。



- ステイプルフィニッシャー・N1 / 中綴じフィニッシャー・N1**
 最大4,250枚の大量積載、100枚のステイプル機能と20枚(80ページ)中綴じ製本機能*、ソート機能などを搭載。
 *中綴じフィニッシャー・N1のみ。
- パンチャーユニット・BE1**
 ステイプルフィニッシャー・N1、中綴じフィニッシャー・N1の内部に装着。2穴パンチ機能を追加できます。
 ※8285 Bのみ装着可能。
- 中綴じフィニッシャー・Q1 / ステイプルフィニッシャー・Q1**
 最大5,000枚の大量積載、100枚(64g/m²)のステイプル機能と25枚(64g/m²)中綴じ製本機能*、ソート機能積載、積載整合性を向上。針足カット機構も搭載しています。
 *中綴じフィニッシャー・Q1のみ。
- パンチャーユニット・BT1**
 ステイプルフィニッシャー・Q1、中綴じフィニッシャー・Q2の内部に装着。2穴パンチ機能を追加できます。
- ペーパーデッキ**
 最大3,400枚(64g/m²)をセットできます。
- 8285 B**
- カセット**
 不定形サイズまで対応し、最大1,360枚(64g/m²)をセットできます。
- ペーパーデッキユニット・C1**
 A4最大4,000枚(64g/m²)のセットが可能です。
- 8205 B/8295 B**
- PODデッキライト・A1**
 13×19インチまでに対応し、最大4,000枚(64g/m²)をセットできます。エアアシスト機構を採用し、安定した給紙を実現。大判の大量出力ニーズにも応えます。

imageRUNNER ADVANCEは、環境・セキュリティー・ネットワークなどの各種基準やガイドラインに適合しています。



SPECIFICATION

仕様表

基本仕様		IR-ADV 8205 B	IR-ADV 8295 B	IR-ADV 8285 B
名称		コンソール		
形式		1200dpi×1200dpi		
解像度		256階調		
階調		256階調		
用紙サイズ	ペーパーデッキ	A4, B5		
	カセット	330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, A4, A4R, A5R, B4, B5, B5R, 不定形サイズ (139.7×182mm~330.2×487.7mm)		
	手差しトレイ	330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, A4, A4R, A5R, B4, B5, B5R, 郵便はがき ^{*1} , 郵便往復はがき, 郵便4面はがき, 不定形サイズ (100×148mm ^{*2} ~330.2×487.7mm)		
画像欠け幅		全周:2.5mm		
用紙坪量		カセット, デッキ:52g/㎡~220g/㎡, 手差しトレイ:52g/㎡~256g/㎡		
ウォームアップタイム		1分以下 (室温20度), 操作部電源立ち上げ時と同じ		
ファーストプリントタイム ^{*3}		4.2秒		
連続プリント	A3	54枚/分	50枚/分	44枚/分
	B4	62枚/分	59枚/分	56枚/分
速度	A4	105枚/分	95枚/分	85枚/分
	B5	105枚/分	95枚/分	85枚/分
給紙方式/給紙容量 (64g/㎡紙)	デッキ	1,700枚×2+4,000枚 (ペーパーデッキユニット・C1 ^{*4} または、PODデッキライト・A1 ^{*4})		
	カセット	680枚×2		
	手差しトレイ	100枚 (連続給紙可能)		
電源		AC100V, 20A, 50Hz/60Hz共通		
最大消費電力		2.0kW以下		
エネルギー消費効率 (プリンター)		—	—	491kWh/年 区分名:D
大きさ (立面操作部装着時)		1,170mm (幅)×770mm (奥行)×1,590 ^{mm} (高さ)		
質量		205kg		
機械占有寸法 ^{*6}		1,362mm (幅)×770mm (奥行)		
メモリ容量		RAM 標準:1.5GB, 最大:2GB, HD 標準:160GB, 最大:1TB		
付加機能		自動用紙選択, 仕上げ (ソート, ホチキスソート, グループ), 両面, ページ集約, 原稿サイズ混載, 地紋印字, ジョブブロック ^{*4} , ページ印字 / 部数印字, スタンプ / 日付印字, ジョブ結合, ホックス保管など		

*1 スティールフィニッシャー・N1, 中綴リフィニッシャー・N1装着時のみ対応。 *2 スティールフィニッシャー・Q1, 中綴リフィニッシャー・Q1装着時は, 100mm×182mm に対応。 *3 A4ヨコ, 第一デッキからの給紙でスティールフィニッシャー・Q1装着時。出力環境によって異なる場合があります。 *4 オプション *5 立体操作部を最大限高く伸ばした状態 *6 手差しトレイを最大限伸ばした状態

スティールフィニッシャー・N1の仕様 (オプション)	
用紙サイズ/使用可能用紙	用紙サイズ 基本仕様と準ずる 用紙坪量 52~256g/㎡ 用紙種類 薄紙, 普通紙, 再生紙, 色紙, バンチ済み紙, 厚紙1 (91~180g/㎡), 厚紙2 (181~220g/㎡), 厚紙3 (221~256g/㎡), 第二原図, ラベル用紙, OHPフィルム等
トレイ容量	上トレイ ノンソート, ソート, グループ 1,500枚 ^{*1} (A4, B5, A5R 高さ195mm相当) 750枚 (A3, B4, A4R, 高さ97mm相当) サイズ混載時:750枚 (高さ97mm相当) ホチキス 1,500枚相当/100部 ^{*1} (A4, B5 高さ195mm相当) 750枚相当/50部 (A3, B4, A4R 高さ97mm相当) サイズ混載時:750枚 (高さ97mm相当) 下トレイ ノンソート 2,500枚 ^{*1} (A4, B5 高さ325mm相当) 1,500枚 ^{*1} (A5R 高さ195mm以上相当) 750枚 (A3, B4, A4R, B5R 高さ97mm相当) サイズ混載時:750枚 (高さ97mm相当) ソート, グループ 1,500枚 ^{*1} (A4, B5 高さ195mm相当) 750枚 (A3, B4, A4R, B5R 高さ97mm相当) サイズ混載時:750枚 (高さ97mm相当) ホチキス 1,500枚相当/100部 ^{*1} (A4, B5 高さ195mm相当) 750枚相当/50部 (A3, B4, A4R 高さ97mm相当) サイズ混載時:750枚 (高さ97mm相当) ノンソート 250枚 (A4, B5, A5R 高さ32mm相当) 125枚 (A3, B4, A4R, B5R 高さ16mm相当) サイズ混載時:125枚 ^{*2} (高さ16mm相当)
ホチキス	ホチキス枚数 60~80g/㎡ 100枚 (A4, B5) 50枚 (A3, B4, A4R) 80超~81.4g/㎡ 80枚 (A4, B5) 40枚 (A3, B4, A4R) 81.4超~105g/㎡ 30枚 (A4, B5) 20枚 (A3, B4, A4R) 105超~200g/㎡ 10枚 (A4, B5) 5枚 (A3, B4, A4R) 200超~220g/㎡ 3枚 (A4, B5) 2枚 (A3, B4, A4R) ホチキス位置 コーナー, ダブル A3, B4, A4, A4R, B5
シフト可能サイズ	A3, B4, A4, A4R, B5
電源/最大消費電力	AC100V, 2.8A, 50Hz/60Hz共通 (本体とは別電源)/282W
大きさ/質量	782mm (幅)×765mm (奥行)×1,040mm (高さ) (補助トレイを伸ばしたサイズ)/約64kg
本体接続時の占有寸法 ^{*3}	2,268mm (幅)×789mm (奥行)

*1 薄紙または坪量59g/㎡以下のユーザー設定用紙を選択した場合は, 750枚 (高さ97mm相当) に対応。 *2 330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mmの用紙サイズを含むサイズ混載では30枚。 *3 立面操作部を含める場合。

バンチャーユニット・BE1の仕様 (オプション)	
用紙サイズ/使用可能用紙	用紙サイズ A3, B4, A4, A4R, B5, B5R 用紙坪量 52~256g/㎡ 用紙種類 基本仕様と準ずる
バンチ穴数/穴径	2穴/6.5mm
バンチ穴間隔	80mm
電源/最大消費電力	フィニッシャー本体より供給/約56W
大きさ/質量	95mm (幅)×715mm (奥行)×392mm (高さ)/約3.7kg
本体接続時の占有寸法	フィニッシャーに組み込み

スティールフィニッシャー・Q1の仕様 (オプション)	
用紙サイズ/使用可能用紙	用紙サイズ 330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4, A4R, B5, B5R, A5R, 郵便はがき, 郵便往復はがき, 郵便4面はがき, 不定形サイズ (100×182mm~330.2×487.7mm) 用紙坪量 52~256g/㎡ 用紙種類 薄紙, 普通紙, 再生紙, 色紙, バンチ済み紙, 厚紙1 (91~180g/㎡), 厚紙2 (181~220g/㎡), 厚紙3 (221~256g/㎡), OHPフィルム等
トレイ容量	上トレイ ノンソート, ソート, グループ 1,000枚 (330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4, A4R, B5, B5R, A5R 高さ147mm相当) 下トレイ ノンソート, ソート, グループ 大量積載モードが[OFF]の場合 2,000枚 (A4, B5 高さ285mm相当) 1,000枚 (330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4R, B5R 高さ147mm相当) 大量積載モードが[ON]の場合 (用紙の種類によって, 積載可能な高さがかわります。) 4,000枚 (A4, B5 高さ490mm相当) 2,000枚 (A4R, B5R 高さ285mm相当) 1,500枚 (A3, B4 高さ216mm相当) 1,000枚 (330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm 高さ147mm相当) ホチキス 3,000枚/200部 (A4, B5:高さ423mm相当) 2,000枚/200部 (A4R, B5R:高さ285mm相当) 1,500枚/200部 (A3, B4:高さ216mm相当) ノンソート, ソート, グループ, スティール混在 大量積載モードが[OFF]の場合 2,000枚 (A4, B5 高さ285mm相当) 1,000枚 (330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4R, B5R 高さ147mm相当) 大量積載モードが[ON]の場合 (用紙の種類によって, 積載可能な高さがかわります。) 4,000枚 (A4, B5 高さ490mm相当) 2,000枚 (A4R, B5R 高さ285mm相当) 1,500枚 (A3, B4 高さ216mm相当) 1,000枚 (330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm 高さ147mm相当) ※混載する用紙サイズによって積載可能な数値が異なる場合は, その中で最少の数値が下トレイの容量となります。
ホチキス	ホチキス枚数 100枚 (A4, B5, B5R 厚さ11mm相当) 50枚 (A3, B4, A4R 厚さ5.5mm相当) (用紙の種類によって, 積載可能な高さがかわります。) ホチキス位置 コーナー, ダブル A3, B4, A4, A4R, B5, (B5R:ダブルのみ)
シフト可能サイズ	A3, B4, A4, A4R, B5, B5R
電源/最大消費電力	AC100V, 10A, 50Hz/60Hz 共通 (本体とは別電源)/500W 以下
大きさ/質量	890mm (幅)×792mm (奥行)×1,239mm (高さ) (補助トレイを伸ばしたサイズ)/約130kg
本体接続時の占有寸法 ^{*4}	2,416mm (幅)×810mm (奥行)

* 立面操作部を含める場合。
* 印刷された用紙がカルなどで部分の高低下が生じた場合, 用紙の積載が整えられない場合があります。

バンチャーユニット・BT1の仕様 (オプション)	
用紙サイズ/使用可能用紙	用紙サイズ 2穴 330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4, B5, 不定形サイズ (257×182mm~297×432mm) 4穴 330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4, B5, 不定形サイズ (257×182mm~297×432mm) 用紙坪量 52~256g/㎡ 用紙種類 基本仕様と準ずる
バンチ穴数/穴径	2穴/4穴/6.5mm
バンチ穴間隔	80mm
電源/最大消費電力	フィニッシャー本体より供給/約56W
大きさ/質量	95mm (幅)×715mm (奥行)×392mm (高さ)/約3.7kg
本体接続時の占有寸法	フィニッシャーに組み込み

アドバンスドボックスの仕様 (標準装備)	
ディスク容量	標準:15GB, 最大:629.2GB
最大パス長	256byte
一階層の最大ファイル数	1000個 (フォルダーを含む)
最大ファイル数	10万個 (フォルダーを含む)
1ファイルの最大サイズ	2GB
最大同時接続クライアント数	SMB:32, WebDAV:12
クライアントOS	Windows 2000/Windows XP/Windows Vista/Windows 7

ペーパーデッキユニット・C1の仕様 (オプション)	
用紙サイズ	A4, B5
用紙坪量	52~220g/㎡
給紙容量/給紙段数	4,000枚 (64g/㎡)×1段
電源/最大消費	電力本体より供給/約39W
大きさ/質量	323mm (幅)×583mm (奥行)×570mm (高さ)/約37kg
本体接続時の占有寸法 ^{*4}	2,546mm (幅)×810mm (奥行)

* 立面操作部を含める場合 (8205 B/8295 B), 中綴リフィニッシャー・Q1装着時, 補助トレイを伸ばしたサイズ

PODデッキライト・A1の仕様 (オプション)	
用紙サイズ	330×483mm, 320×450mm (SRA3), 305×457mm, A3, B4, A4, A4R, B5
用紙坪量	52~256g/㎡
給紙容量/給紙段数	4,000枚 (64g/㎡)×1段
電源/最大消費電力	AC100V, 50Hz/60Hz共通 (本体とは別電源)/約22W以下
大きさ/質量	601mm (幅)×621mm (奥行)×570mm (高さ)/50kg
本体接続時の占有寸法 ^{*4}	2,546mm (幅)×810mm (奥行)

* 立面操作部を含める場合 (8205 B/8295 B), 中綴リフィニッシャー・Q1装着時, 補助トレイを伸ばしたサイズ

LIPS LXプリンター機能の仕様 (標準装備)	
形式	内蔵型
プリントサイズ	基本仕様と準ずる
連続プリント速度	基本仕様と準ずる
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi, 600dpi×600dpi プリント 1200dpi×1200dpi
ページ記述言語	LIPS LX
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/IP/PPS/SMB/FTP/WSD), IPX/SPX (NDS, Bindery)
対応OS	Windows XP/Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows Server 2003/Windows Server 2008/Mac OS X (10.5.8以降)
内蔵フォント	なし
エミュレーション	標準 BMLinkS, TIFF/JPEGダイレクトプリント オプション PDF/XPSダイレクトプリント ^{*5}
インターフェース	USB2.0High-Speed, 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T (IEEE 802.3準拠)
画像欠け幅	全周5mm プリンタードライバーにてエンジン欠け幅を選択可能

* ダイレクトプリント拡張キット (PDF/XPS用)・J1拡張時

LIPS Vプリンター機能の仕様 (オプション)	
名称	LIPS V拡張キット・AU1
形式	内蔵型
プリントサイズ	基本仕様と準ずる
連続プリント速度	基本仕様と準ずる
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi ^{*4} , 600dpi×600dpi プリント 1200dpi×1200dpi ^{*4}
ページ記述言語	LIPS V (LIPS LX, LIPS IV, LIPS III, LIPS II+)
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/IP/PPS/SMB/FTP/WSD), IPX/SPX (NDS, Bindery)
対応OS	Windows XP/Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows Server 2003/Windows Server 2008/Mac OS X (10.5.8以降)
内蔵フォント	和文 平成明朝体W3, 平成角ゴシック体W5, 丸ゴシック体 欧文 Courier, Swiss, Dutch, Symbol その他 バーコード (EAN-128, CODE39, NW-7, JAN, 郵便バーコード, OCRフォント)
エミュレーション	ESC/P, N201, IBM577, HP-7550B, HP-GL, HP-GL2, BMLinkS, TIFF/JPEGダイレクトプリント
インターフェース	USB2.0High-Speed, 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T (IEEE 802.3準拠)
画像欠け幅	全周5mm プリンタードライバーにてエンジン欠け幅を選択可能

* LIPS LXドライバー利用時

PSプリンター機能の仕様 (オプション)	
名称	PS拡張キット・AU1
形式	内蔵型
プリントサイズ	基本仕様と準ずる
連続プリント速度	基本仕様と準ずる
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi, 600dpi×600dpi プリント 1200dpi×1200dpi
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3 [®]
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/IP/PPS/SMB/FTP/WSD), IPX/SPX (NDS, Bindery), AppleTalk (PAP)
対応OS	ドライバー Windows XP/Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows Server 2003/Windows Server 2008/Mac OS X (10.5.8以降) PPD Mac OS X (10.3.9以降), macOS 9 (9.1以降)
内蔵フォント	和文 平成明朝体W3, 平成角ゴシック体W5 欧文 136書体
エミュレーション	なし
インターフェース	USB2.0High-Speed, 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T (IEEE 802.3準拠)
画像欠け幅	全周4mm プリンタードライバーにてエンジン欠け幅を選択可能

モノクロプリンターラインアップ

8285 B

本体標準価格(税別)…2,980,000円

8295 B

本体標準価格(税別)…3,780,000円

8205 B

本体標準価格(税別)…4,580,000円

ショールーム／プロダクションシステムセンター

プロダクションシステムセンターのご利用に際しては、お客様にゆっくりとご覧いただくために「完全予約制」といたしております。営業担当にご連絡いただくか、下記Webサイトよりお申込みください。

■ 品川 (プロダクションシステムセンター)

cweb.canon.jp/showroom/production/shinagawa/index.html
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER 6F TEL. 03-6719-9551
開館時間：月曜日～金曜日 / 10時から17時30分
(土・日・祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

■ 大阪 (プロダクションシステムセンター)

cweb.canon.jp/showroom/production/osaka/index.html
〒530-8260 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル18階 TEL. 06-4795-9302
開館時間：月曜日～金曜日 / 10時から17時30分
(土・日・祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

製品ご導入にあたって

imageRUNNER ADVANCE 8205 B / 8295 B / 8285 Bの導入を検討のお客様には、お客様の運用内容に応じて実機による検証をお願いしております。ご指定の用紙やシステムを使用して、お客様がビジネスで必要とする画像品質、仕上がり品質、生産性など、パフォーマンスを事前にご確認ください。

サービスが利用する内蔵ツールについて

imageRUNNER ADVANCEでは、サービス向けに以下の機能を実装します。これらの機能は、万が一のトラブル発生時に迅速に対応するためのものです。これらのツールは、お客様の了解のもと利用いたします。

- ◎ サービスブラウザ …… お客様のネットワークを通じてサービスがインターネット上から技術情報を参照します。
- ◎ アップdater …… お客様のネットワークを通じて、MFPの最新ファームウェアをダウンロードします。

●製品の改良のため予告なくデザイン・仕様の変更を行うことがあります。記載の内容は2015年2月現在のものです。●記載の価格には感光体、消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品、サービス後などにつきましては、別途消費税を申し受けますので御承知願います。●別途保守サービスが必要ですので、料金方式、用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

●Microsoft, Windows, Window Vista, Office 2007, PowerPoint 2007, Microsoft Office SharePoint Serverは米国マイクロソフトコーポレーションの米国及び、その他の国における登録商標です。●Mac OS, Apple Talkは米国Apple社の商標です。●Adobe, PostScript, PostScript3及びPostScriptロゴ, Adobe Reader, Adobe LiveCycle Rights Management ESは、米国Adobe Systems社の米国及び、その他の国における登録商標です。●IPX/SPXは米国Novell Inc.の米国における登録商標です。●IBM, Power Systems, AS/400は、米国IBM社の商標です。●SVF, RDEは、ウイングアーク社の登録商標です。●富士通, Interstage, Print Managerは、富士通社の登録商標です。●OpenPrintは、日本ヒューレット・パカード社の商標です。●SAPはドイツおよび世界各国におけるSAP AGの登録商標です。●Canon, Canonロゴ, imageRUNNER, imagePRESS, imageWAREはキヤノン株式会社の登録商標です。●BMLinkSは、社団法人ビジネス機械情報システム産業協会(JBMIA)の商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●本カタログ内のコピーサンプルは実際の出力とは異なります。●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。

ご注意

- 法律により、そのコピーを所有するだけでも罰せられるものがありますのでご注意ください。
- 国内国外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
- 将来使用の郵便切手・郵便ハガキ。
- 火災被害者の印刷物のコピーは禁止されています。
- 著作権の目的として、書籍・音楽・映画・版画・地図・映画・写真などの著作権物は個人的に、また本館内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する以外には認められません。
- 本機は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

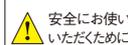
Home Page **キヤノン プロダクション複合機 ホームページ**
canon.jp/sys-printer

キヤノンお客様相談センター
イメージランナー アドバンス **050-555-90056**
※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間(平日) 9:00～17:00(土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます)
※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-5428-1263をご利用ください。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER



安全にお使い
いただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。



●お求めは信用のある当社で

2015年02月現在

00459160